東 京 都
地域の底力発展事業助成

事 例 集

（平成31年２月作成版）

東京都生活文化局

2019年度 東京都
「地域の底力発展事業助成」

東京都は、地域活動の担い手である町会・自治会が主催して行う地域の課題を解決するための取組（催し・活動等）を支援するため、「地域の底力発展事業助成」を実施しています。

事業の概要

1. 対象団体

都内に所在する町会・自治会

2. 対象事業※

（A）地域の課題解決のための取組
（B）（A）のうち、都が取り組む特定施策の推進につながる取組５区分
　B-1：防災・節電活動　　B-2：青少年健全育成活動
　B-3：高齢者の見守り活動　B-4：防犯活動
　B-5：オリンピック・パラリンピック気運醸成活動
　　（オリンピック･パラリンピックへの理解促進、スポーツ普及啓発、国際交流など）
（C）複数の単一町会・自治会が共同して実施する地域の課題解決のための取組
（D）単一町会・自治会が他の地域団体と連携して実施する地域の課題解決のための取組

※初めて申請する団体は、A 区分または C 区分でのみ申請可能です。

3. 助成限度額

対象事業（A）（B）単一町会・自治会は 20 万円、連合町会は 100 万円
対象事業（C）50 万円
対象事業（D）30 万円

4. 募集期間　※申請頂くには事前相談が必要です。

募集回	募　集　期　間	交付決定時期	申請できる事業の実施期間
第１回	事前相談：3月1日(金)～3月8日(金)午後5時 ※原本提出締切り：3月14日 (木) 午後5時 (必着)	4月上旬	4月１日以降に実施する事業
第２回	事前相談：4月1日(月)～5月17日(金)午後5時 ※原本提出締切り：5月31日 (金) 午後5時 (必着)	7月上旬	7月10日以降に実施する事業
第３回	事前相談：6月3日(月)～8月16日(金)午後5時 ※原本提出締切り：8月30日 (金) 午後5時 (必着)	10月上旬	10月10日以降に実施する事業
第４回	事前相談：9月2日(月)～10月25日(金)午後5時 ※原本提出締切り：11月8日 (金) 午後5時 (必着)	12月上旬	12月10日以降に実施する事業

目　次

A　板橋区東山町会 …… 2

A　千駄木二丁目西町会 …… 4

A　鳥越一丁目町会 …… 6

A　連光寺向ノ岡自治会 …… 8

B-1 八王子市町会自治会連合会東部地区連合会 …10

B-2 渋江東町会 ……12

B-5 駒井町会 ……14

C　柳橋町会
共催：蔵前一丁目町会 ……16

C　千歳台南会
共催：千歳台睦町会 ……18

C　美山町会
共催：美山町縄切地区会 ……20

D　幡ヶ谷本町西町会
連携：六号坂・花コミュニティ連絡会 ……22

D　美好町二丁目自治会
連携：美好町二丁目高齢者クラブ美寿々会
美好町二丁目高齢者クラブ美楽会 ……24

A区分

板橋区東山町会

板　橋　区

東山フェスティバル（世代間交流事業）

実　施　期　間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 5 月 20 日
参　加　人　数	約 520 名
事 業 費 総 額	約 52 万円

事業の概要

1．役員が町会 T シャツを着用し、受付にて町会加入促進パンフレットを配布
2．運動会の実施（子どもから高齢者まで参加できる 15 の競技を通して世代間交流を促進）
3．焼きそば、フランクフルトの模擬店を実施し、参加者同士歓談することで、 交流の場を設ける

主な経費

打 合 せ 経 費	打合せお茶代
物 品 購 入 費	資材、焼きそば、フランクフルト材料、看板作成資材、競技用景品
印　刷　経　費	コピー代
役　　務　　費	傷害保険料
レンタル・リース料	LP ガスリース

参加団体

板橋区桜川地域センター職員、上板橋小学校職員、上板橋小学校 PTA

事業の効果

●世代間交流
普段接する機会が少ない住民同士が、同じ競技に参加することで、顔見知りの関係を築くことができた

●町会活動の活性化
地域の繋がり、町会活動への関心・理解が深まったほか、加入促進パンフレット配布により新規に 2 世帯が町会へ加入した

フォトギャラリー

A区分

千駄木二丁目西町会

文　京　区

どじょうつかみ　消防ポンプ体験

実　施　期　間	平成 30 年 7 月 2 日～平成 30 年 8 月 1 日
参　加　人　数	約 240 名
事 業 費 総 額	約 27 万円

事業の概要

1．消防団の協力により消防ポンプ体験を実施し、ブルーシートを敷いて造成した人工池で、どうじょうを素手でつかみ取るイベント

2．AED 体験、的当てを利用した消火器・消防ポンプ訓練の実施

3．どじょうつかみの実施により、子供の自然体験を深め、地域住民が顔見知りになる

主な経費

打 合 せ 経 費	打合せお茶代
物 品 購 入 費	どじょう、バケツ、どじょうつかみの参加賞
印　刷　経　費	ポスター印刷、チラシ印刷
役　　務　　費	参加賞送料
委　　託　　料	会場設営費

参加団体

本郷消防署、本郷消防団第 5 分団

事業の効果

●地域住民のつながり強化

従来から居住している戸建て住民と、マンションの住民がイベントにより交流を深め、地域住民同士が顔見知りになることができた

●町会加入促進への効果

イベントを通して町会の魅力をアピールし、町会への関心を深めた

●安全意識の向上

実際に消火器と消防ポンプ体験を行うことで、火災や地震に備えた地域の安全意識が高まった

千駄木二丁目西町会
文京区

フォトギャラリー

A区分

鳥越一丁目町会	台　東　区

高齢者見守り活動「いきいき元気塾」

実　施　期　間	平成 30 年 7 月 4 日～平成 30 年 9 月 27 日
参　加　人　数	約 270 名
事 業 費 総 額	約 21 万円

事業の概要

1．行政が推進する椅子に腰かけながらできる体操を、昼の部と夜の部を設け、週２回実施
　回覧板で月ごとに実施日をお知らせし、希望者は無料で誰でも参加可とした
2．重りを使った筋力運動である「いきいき百歳体操」をＤＶＤを見ながら実施
3．区民ボランティアのサポーターから指導を受け、「ころばぬ先の健康体操」と「目・舌・指」体操を実施
4．体操終了後、ジャンケンゲームとテーブルを囲んだ交流会を実施
　ゲームの参加者には参加賞を配布

主な経費

物 品 購 入 費	折りたたみテーブル、折りたたみ椅子、テレビ、ＤＶＤプレーヤー
役　　務　　費	購入物品の送料

参加団体

事業の効果

●体操による効果
　地味な体操を地道にみんなで行うことで、体力の向上を若返りを実感

●見守りへの効果
　徐々に近所で声を掛け合いながら参加するようになり、見守りにも寄与

●体操後の交流
　体操終了後のゲームや、モグモグタイムで楽しく交流して、「いきいき元気！」

鳥越一丁目町会
台東区

フォトギャラリー

A区分

連光寺向ノ岡自治会

多　摩　市

連光寺向ノ岡自治会夜間防災訓練

実　施　期　間	平成 30 年 5 月 14 日～平成 30 年 7 月 31 日
参　加　人　数	約 65 名
事 業 費 総 額	約 22 万円

事業の概要

1．避難訓練
2．白布を門扉に掲出した安否確認訓練
3．発電機、投光器を使用した夜間訓練
4．ジャッキを使用した倒壊家屋からの救助訓練、応急救護訓練
5．おにぎりの炊き出し訓練

主な経費

物 品 購 入 費	発電機、投光器、テント、カセットガスボンベ
印　刷　経　費	チラシ印刷

参加団体

東京消防庁多摩消防署、多摩市消防団第１分団

事業の効果

●防災訓練に対する関心の高まり
地震・豪雨災害があり、住民の防災訓練に対する関心が高い中での訓練となった

●自治会活動への新規参加
初めて自治会活動に参加した方が多数おり、訓練をきっかけに複数の世帯が自治会へ加入した

連光寺向ノ岡自治会
多摩市

フォトギャラリー

B-1 区分

八王子市町会自治会連合会東部地区連合会

八王子市

防災訓練を通して町会員の防災意識の向上

実施期間	平成 30 年 4 月 15 日～平成 30 年 8 月 30 日
参加人数	約 620 名
事業費総額	約 102 万円

事業の概要

1．10 町会を対象とした防災訓練
2．給水栓より給水袋に水を入れて運び、バケツに移し替え初期消火訓練を実施
3．消火器を使用した消火訓練、応急救護訓練、AED 取扱い訓練、起震車体験、煙体験、ロープワーク、倒壊した家屋より負傷者の救出救助訓練を実施

主な経費

打合せ経費	打合せお茶代
物品購入費	給水栓、連結用ホース、腕章、給水袋、水分補給用お茶
印刷経費	ポスター印刷、回覧用ポスター印刷、参加者用チケット印刷

参加団体

八王子市役所、八王子市消防署、地域消防団、仁和会総合病院、市立第四小学校、市立第五中学校、都立南多摩中等教育学校、日本防災士会、八王子市第四地区交通安全連絡協議会、各町会自主防災部、地域女性防災部、高齢者安心相談センター旭町

事業の効果

●防災意識の向上
参加者の関心が器具を使用しての訓練を通じて高まり、防災に対する意識が強化された

●地域住民、地域協力団体との交流促進
広報車で各町会を回っての呼びかけにより、大勢の人が訓練に参加した
グループで実施する訓練は、住民の交流に繋がった
訓練を通して、協力団体とのコミュニケーションが円滑になり、非常時に役立つ関係づくりができた

フォトギャラリー

B-2区分

渋江東町会

葛　飾　区

仕事体験を通じた地域の青少年育成事業

実　施　期　間	平成 29 年 6 月 1 日～平成 29 年 11 月 19 日
参　加　人　数	約 120 名
事 業 費 総 額	約 24 万円

事業の概要

1．地域全体の児童を対象にお仕事体験の募集、実際になりきってお仕事体験

2．プロの職人から直接指導を受け、課題に挑戦
（アナウンサー、マジシャン、チョークアーティスト、キャンドルアーティスト、パーティープランナー、建築家）

3．町会役員、児童の父兄との協働作業を通じ、地域交流を推進

主な経費

謝　　礼　　金	講師代
打 合 せ 経 費	打合せお茶代
物 品 購 入 費	お仕事体験で使用する材料、文房具
印　刷　経　費	募集チラシデザイン、チラシ印刷

参加団体

渋江小学校ＰＴＡ、学校地域応援団

事業の効果

●子供同士の交流
１年生から６年生まで参加したため、隣同士で高学年の児童が低学年の面倒をよく見ていた

●コミュニケーションの強化
町会員、父兄の間でもコミュニケーションが深まり、地域の活性化に繋がった

渋江東町会
葛飾区

フォトギャラリー

B-5区分

駒井町会

狛　江　市

駒井町会国際異文化体験交流会

実　施　期　間	平成 29 年 7 月 20 日～平成 29 年 12 月 21 日
参　加　人　数	約 460 名
事 業 費 総 額	約 23 万円

事業の概要

1．「食文化の違い」と「世界の子供遊び」をテーマとした事業を実施

2．日本の料理のみならず、地域にお住いの方に、それぞれの郷土料理を作っていただき、食べ比べの体験をする

3．各国の遊びや歌を体験してもらい、海外に目を向ける機会とする

4．日本の伝統や文化、各国の良さや人の温かさを感じとり、地域から国際理解を深める

主な経費

打 合 せ 経 費	打合せお茶代
物 品 購 入 費	各国食材費、子供遊び用品、文房具
印　刷　経　費	ポスターデザイン、ポスター印刷、チラシ印刷
役　　務　　費	イベント保険料

参加団体

狛江市立第六小学校

事業の効果

●異文化理解

地域在住の海外の方に料理の作り方を教わり、一緒に調理したほか、各国の子供たちの遊びを知り、お互いの国について理解が深まった

●国際交流

文化の違いへの感動から海外の方たちから、もっと地域に友達を作りたいという声もあがるなど、遊びと料理を通じて地域から国際交流を図ることができた

駒井町会
狛江市

フォトギャラリー

C 区分

柳橋町会	蔵前一丁目町会	台　東　区

「第２回隅田川こいのぼりフェスティバル」

実　施　期　間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 5 月 18 日
参　加　人　数	約 800 名
事 業 費 総 額	約 56 万円

事業の概要

1．家庭で使われなくなっている「こいのぼり」を募集して展示

2．イベント開催（こいのぼり落書き、こいのはらくぐり、バルーンアート、鯉のぼりお散歩カイト作り、着ぐるみ撮影会）

3．集客のための模擬店（たこ焼き、綿あめなど）

主な経費

謝　　礼　　金	バルーンアート
打 合 せ 経 費	打合せお茶代
物 品 購 入 費	イベント用簡易テント、のぼり旗、子供おもちゃ（景品）
印　刷　経　費	ポスター印刷
役　　務　　費	警備会社費用
工　　事　　費	こいのぼり天井足場

参加団体

台東区児童課、蔵前警察署、育英小学校、浅草中学校 PTA

事業の効果

●イベント実施による効果

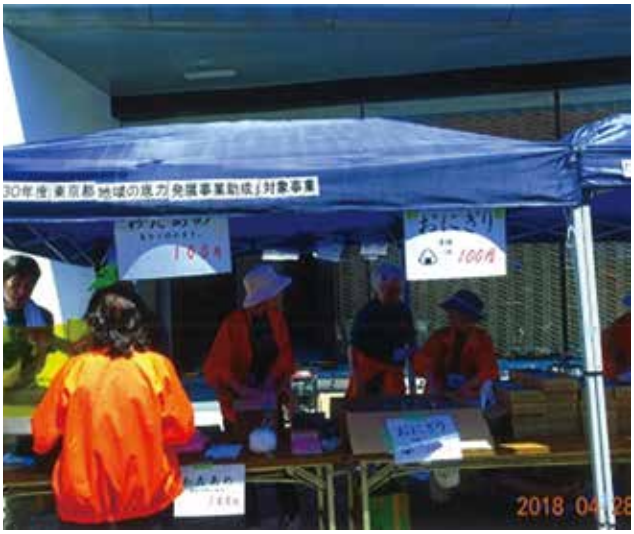
こいのぼりイベントにより、伝統文化の継承と地域の連携・交流が深まるとともに、子供中心のイベント実施により、親御さんの町会活動に対する理解を深めるきっかけとなった

●２町会での共催による効果

役員同士の交流が深まり、今後お互い抱えている問題点や悩みを共同で解決する下地ができた

柳橋町会
蔵前一丁目町会
台東区

フォトギャラリー



C 区分

千歳台南会	千歳台睦町会	世田谷区

大規模災害の意識を高める合同防災訓練

実施期間	平成 30 年 6 月 16 日～平成 30 年 9 月 9 日
参加人数	約 200 名
事業費総額	約 51 万円

事業の概要

1．消防署より講師を迎えて防災講演会を開催
2．二町会合同の防災訓練を実施
3．水消火器訓練、2 台のスタンドパイプ・簡易水道消火器具を使用した放水訓練
4．D 級ポンプ使用訓練、起震車体験、防災用品の展示

主な経費

打合せ経費	打合せお茶代
物品購入費	スタンドパイプセット、簡易水道消火器具、水分補給用飲料、コピー用紙
印刷経費	打合せ資料コピー代
委託料	簡易水道消火器具送料

参加団体

パークハウスフォレストリエ管理組合、成城消防署千歳出張所、世田谷区祖師谷まちづくりセンター

事業の効果

●多様な世代の参加
水消火器でペットボトルの火的を倒す子供消火訓練に子供達 30 人が参加し、若い親世代の参加も得た
アンケートにより 3 分の 1 の方々が初めて防災訓練に参加したとの回答を得た

●運営体制の充実
運営を分担することを呼びかけ運営スタッフも 50 名に達し、自らの役割を担って参加してもらえた

千歳台南会
千歳台睦町会
世田谷区

フォトギャラリー

C 区分

美山町会	美山町縄切地区会	八王子市

第 15 回　美山町健康フェスティバル

実施期間	平成 30 年 7 月 14 日～平成 30 年 11 月 10 日
参加人数	約 700 名
事業費総額	約 94 万円

事業の概要

1．町内を 2 コースに設定し、住民の交流を図るウォーキングの実施
2．ミニ運動会の実施・事業継承の一助として獅子舞演舞の実施
3．お楽しみ抽選会の実施

主な経費

謝礼金	獅子舞保存会
物品購入費	運動会参加賞、抽選会景品、プログラム･回覧用コピー用紙、見学用丸椅子
役務費	獅子舞衣装クリーニング代

参加団体

美山小学校、交通安全協会、美山町寿会、八王子砕石協会、美山工業団地、14 の社会福祉施設

事業の効果

●地域住民のつながり強化
ウォーキングを通して住民同士が声を掛け合い、親睦を深めることができたほか、運動会では参加者が協力し合い、住民相互の一体感が生まれた

●町会加入促進への効果
獅子舞の演舞を通して、今後の新規加入者への期待が膨らんだ

美山町会
美山町縄切地区会
八王子市

フォトギャラリー

D 区分

幡ヶ谷本町西町会	六号坂・花コミュニティ連絡会	渋　谷　区

六号坂通りを花で飾り人と人とが触れ合う機会を創出し地域緑化・美化への理解を深める事業

実　施　期　間	平成 30 年 4 月 17 日～平成 30 年 11 月 20 日
参　加　人　数	約 190 名
事 業 費 総 額	約 25 万円

事業の概要

1．花の植替え活動を計 2 回実施。完成したハンギングバスケットを六号坂通りの街灯等に取り付けたほか、カフェタイムを設け交流を深めた

2．ハンギングバスケットの年間維持活動

主な経費

物 品 購 入 費	花苗、肥料･用土、バスケット用スポンジ、ポータブルシャワー、キャリーカート、踏台、キャップ、たわし、コピー用紙、ラミネートフィルム
役　　務　　費	振込手数料

参加団体

六号坂通り商店街振興組合、帝京短期大学

事業の効果

●地域交流の活性化

作業中に通りかかる地域住民との会話が始まることが度々あり、住民間交流のきっかけとなった
子供連れの家族参加者が複数あり、緑化活動を体験してもらえた

●地域団体との連携強化

商店街振興組合の活性化に繋がった
学生の地域貢献を推進する近隣の短期大学との協力関係を深めた

幡ヶ谷本町西町会

六号坂・花コミュニティ連絡会
渋谷区

フォトギャラリー

D 区分

美好町二丁目自治会

美好町二丁目高齢者クラブ美寿々会
美好町二丁目高齢者クラブ美楽会

府　中　市

夏の風物詩である盆踊り等を通して地域の繋がりを深め、ふるさと意識を高揚する事業

実　施　期　間	平成 30 年 6 月 10 日～平成 30 年 8 月 5 日
参　加　人　数	約 600 名
事 業 費 総 額	約 115 万円

事業の概要

1．夏の風物詩である盆踊り等を通じて地域の繋がりを深め、ふるさと意識を高揚する事業

2．会場には中央に提灯を飾り付けたやぐらが組まれ、各種模擬店や昔の遊びコーナーが設けられた

3．子供たちが太鼓や笛の音を響かせ獅子舞などの囃子を元気に披露したほか、多くの世代がさまざまな曲に合わせてやぐらを囲み、盆踊りを楽しんだ

主な経費

謝　　礼　　金	子供囃子演奏謝礼、盆踊り出演謝礼
打 合 せ 経 費	打合せお茶代
物 品 購 入 費	放送設備（アンプ・スピーカー）、集会用テント、テーブル

参加団体

事業の効果

●伝統文化の継承
日本の伝統文化である盆踊りを通して地域交流を深めた

●オリンピック・パラリンピックの気運の高まり
東京五輪音頭や会長挨拶を通じ、オリンピック･パラリンピックへの気運が大いに高まった

●安全・安心な町づくり
地域の絆が深まり、地域コミュニティの活性化、防災・防犯、環境美化など安全・安心な町づくりへの取組がより一層強化された

美好町二丁目自治会

美好町二丁目高齢者クラブ美寿々会
美好町二丁目高齢者クラブ美楽会
府中市

フォトギャラリー

事業の詳細は
ホームページをご覧ください

http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/
chiiki_tabunka/chiiki_katsudo/chiikiryoku/0000000966.html

地域の底力　検索

電話相談窓口 03-5388-3166

東京都生活文化局 都民生活部 地域活動推進課 地域活動支援担当

住　所　〒163-8001　東京都新宿区西新宿二丁目８番１号
ＦＡＸ　03-5388-1331
メール　S8000224@section.metro.tokyo.jp

東京都生活文化局
平成31年2月　東京都発行(30)43号

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています